

令和2年度 富山第一高等学校 学校経営計画

1 教育目標

校訓の「剛健」「練体磨心」を基本理念に、『知・徳・体』調和のとれた人間の育成を目指し教育活動に取り組んでいます。

- (ア) 心身ともに強く健康で、学力・品格ともに備わった人間を育成する。
- (イ) 課外活動を含め、学校生活を通じて社会性と豊かな人間性を育む。
- (ウ) 生徒個々の能力・適性を重んじ、生徒の志望進路の実現に尽力する。

2 本校の現状

本校は昭和34年(1959年)に設立されました。3万3千人近くの卒業生を輩出し、多くの卒業生が県内外の各界、各方面において活躍されています。

本校の校名には、創立者の文武両面で名実ともに富山県第一の高等学校にとの思いが込められています。教職員はその創立者が掲げた建学の精神を常に抱き日々の教育活動を行っています。

本校教育の原点、これは本校が生徒に求めることですが、次の3点です。1、さわやかなあいさつができること、2、品位ある身だしなみであること、3、時間を守ること。これらは人が生きていくに欠くべからざるものです。ことあるごとに生徒にこの3点がいかん大事であるかを伝えていきます。そしてその上で教科の学習、部活動、学校行事に力いっぱい取り組んでくれることを求めています。

本校には「総合」「美術」「特進」「S特進」という4つのコースがあります。多様な生徒が在籍しているといえます。生徒の志望する進路と能力・適性に応じた特色ある教育を行っています。一人一人の生徒が充実した高校生活を送るため、また将来の夢実現のためにどうあるべきかを常に念頭に置いた教育実践を行っています。

本校は普通科単独校であり、ほとんどの生徒が上級学校への進学を希望しています。大学・短期大学・専門学校等、生徒の将来の希望が叶うよう進学指導部を中心に指導を行っています。

毎年学年の1割ほどの生徒が就職を希望していますが、卒業時点では全員が採用内定を得ています。職業指導部を中心に2年次からダイガンス・就職講話などの時間を設け、生徒への指導を行っています。多くの企業にお世話になっているのですが、生徒にはインターンシップを経験させ、自らの進むべき道を明確にさせるよう努めています。

生徒には部活動への加入を学校あげて推奨しています。本校の運動部には全国のトップを目指し努力している生徒がいます。一方、地区大会の初戦突破を目標としている生徒もいます。日々がんばっている多様な生徒をサポートすることを本校教職員は自らの責務と考えています。運動部だけでなく文化部においても、結果だけを追い求めるのではなく、結果を出すまでの過程の中で人間としての成長を育むこと、また生徒同士や教員と生徒との人間関係の構築や、生徒自身が部活動を通して自己実現を行う中で自身に自信を持つことなどを目標として掲げています。生徒の多くが放課後も学校にとどまり、部活動を通して活気あふれる学校になるよう努めています。

とはいえ最終的には、生徒自身が学校生活を通して自らの生きる道を自らが作り上げてくれることを願っています。そのようになるよう生徒に関わって行くことが本校教育の特色です。

3 本校の現状と課題

本校生徒の多くは卒業時に上級学校へ進学します。よって本校は進学校といえますが、すべての生徒が学習への意欲・関心を十分有しているとはいえません。また自らの目標を達成するよう努力しているとはいえません。そういう生徒をどう教育(支援)するかは、本校の大きな課題といわざるを得ません。「主体的、対話的で深い学び」を生徒に求めますが、そのために教職員がどうあるべきか、その対策に取り組みたいと考えています。そのための一つとして「高大連携」に昨年度より取り組みました。そのなかで「アクティブ・ラーニング」をテーマとした授業改善を進める考えでいます。また ICT 化を推進しています。さらに総合的な学習/探究の時間を有効に使いたいと考えています。課題解決に対して主体性をもって多様な人々と協働で取り組ませることで、将来社会に必要となる人材を育みたいと考えています。とはいえ、何より生徒の学習意欲を向上させるため何ができるか、教職員自身の意識改革が必要だと考えています。

4 本年度の重点目標

- (ア) 生徒の目標(第1志望)を実現させるための教育(支援)を行う。
- (イ) 授業における ICT 化を推進する。
- (ウ) 日々の学校生活のなかで、生徒の豊かな人間性を培う。

5 本年度の重点課題(アクションプラン)

1 学習活動・教科指導

- | | |
|-----|---|
| 目 標 | 生徒の主体性や学習意欲を刺激し、自主的な学習活動の向上を促進する |
| 方 策 | <ul style="list-style-type: none">・ ICT 機器を最大限に活用し、生徒の自主学习を促す・ 総合的な学習/探究の時間を活用し、「主体的、対話的で深い学び」を意識した授業を実践する |

2 生徒指導

- | | |
|-----|---|
| 目 標 | <ul style="list-style-type: none">・ 公共交通機関利用マナーの向上及び自転車運転ルールの徹底・ すすんであいさつができる生徒の育成 |
| 方 策 | <ul style="list-style-type: none">・ 校前指導を毎朝行う・ 「さわやか運動」などであいさつや声掛け、乗車マナー指導を行う・ 学年集会、S・T、「学年通信」などで具体例をあげて意識喚起を行う・ 交通安全指導の日(1日・15日)には、通学路に出向き指導を行う |

3 生徒会活動（特別活動）

- | | |
|-----|--|
| 目 標 | 委員会活動を通して、主体的、積極的に活動できる生徒を育成する |
| 方 策 | <ul style="list-style-type: none">・一人一人の個性を尊重しあいながら、委員会活動を行う・学校行事における生徒会の役割分担の中で、生徒の個性を發揮させる・地域清掃などのボランティア活動に主体的、積極的に参加させる・日常の学校生活において各委員会が積極的に役割を果たし、おのおのの活動の一層の活性化を図る・生徒会の活動内容を多くの人に知ってもらうため、ホームページ等を活用して広報活動を行う |

4 保健指導

- | | |
|-----|--|
| 目 標 | <ul style="list-style-type: none">・生命を尊重し、生涯にわたり自らの健康を管理できる生徒を育成する・感染症予防対策の実践力を高める |
| 方 策 | <ul style="list-style-type: none">・保健の授業で応急処置や心肺蘇生法を習得させる・総合的な学習/探究の時間に消防署職員を招き、救命講習を受講させる・毎朝の健康観察、保健等の授業、保健室だより等の配布を通して感染症予防や健康管理の意義を学ばせる |

5 図書館活動

- | | |
|-----|--|
| 目 標 | 読書習慣の定着と図書館の利用を促進する |
| 方 策 | <ul style="list-style-type: none">・「朝の読書」にしっかりと取り組ませる・学年や教科担当者の協力を得て、授業における図書館活用の機会を増やす・年間貸出冊数の目標を 3000 冊とする |

6 環境教育

- | | |
|-----|--|
| 目 標 | <ul style="list-style-type: none">・清掃活動を通じて、集団生活を意識した協調性を育成する・身の回りの整理整頓を通して、清潔な状態を保とうとする態度を育成する |
| 方 策 | <ul style="list-style-type: none">・校内清掃活動の指導・学校行事前に清掃活動を行う
入学式、オープンハイスクール、入学試験、卒業式等・モップ交換
年 3 回（4 月、9 月、1 月）・美化委員会活動の指導
黒板クリーナー内フィルター清掃（毎月末）
清掃担当区域の清掃道具点検及び整備（4 月・6 月・11 月）
除草活動（5 月・10 月） |

7 進路支援

- | | |
|-----|--|
| 目 標 | <ul style="list-style-type: none">・入試改革に伴う新しい入試制度の周知と生徒の志望進路にあった有効で実践的な情報提供を行い、進路目標実現へ向けた適切な指導を行う・動画配信教材を利用し、生徒の基礎学力の向上を図り、進路目標の実現に近づくように指導する |
| 方 策 | <ul style="list-style-type: none">・各種学校説明会や来校訪問で得た情報を取捨選択し、各担任がそのときに必要な情報は何かを踏まえながら、校内LANを活用して情報配信し、その共有を図る・各種学校から送付されてきた資料を直接配布する・各学年の特性に応じた適切な情報を配信する<ul style="list-style-type: none">1 学年：2年次の系選択に関する情報に加え、1年次から受験を意識できるような情報の提供2 学年：各種学校の設置する学問分野の情報だけでなく、新しい入試制度に関する情報の提供3 学年：志望校決定の参考になる情報や新しい入試制度に関する情報の提供・生徒の進路志望調査をもとに、複数の教員が共通理解を持ち進路実現につながる指導を行う・これらの情報提供がどの程度生徒たちの進路指導に生かされたのかを各担任より聞き取り、次年度に生かしていく・動画配信教材を使った指導を週に1回程度行い、苦手分野の克服と基礎学力の向上を図る・動画配信を利用した大学の講義を見せ、生徒の志望進路の具体化につなげる |

8 情報発信

- | | |
|-----|---|
| 目 標 | <ul style="list-style-type: none">・生徒・保護者に向けた情報を迅速かつ正確に発信する・本校の教育活動をタイムリーにホームページ上に公開する |
| 方 策 | <ul style="list-style-type: none">・LINE配信サービス、ホームページを駆使し、関係者へ情報発信する・ホームページを通じて、リアルタイムで学校情報・教育活動を公開する |